# 概要説明書\_\_\_\_\_

概要説明書(そ	の1)				※登釒	录No.	2202002A					
#F. + + 4 = 0		10.4 <b>-</b> %	×	※登録年月日 ※変更登録年月日		录年月日	R5.4.1					
新技術の名称		KYデ	ンタル									
副題	ARマン	·ガでKY活動を	デジタル	化	開発年	<b> </b>	2022.8					
				申請概要								
	会社4	会社名 株式会社シンフィールド 福岡支社										
申請者	住瓦	ਜ ₹810-0003	福岡県	福岡市中央区	春吉3	丁目21-18 ジェス	スト25ビル503					
	開発者との	支社										
開発者	会社	ス 株式会社シ	株式会社シンフィールド									
<b>州尤</b> 省	住瓦											
従来技術と比べ 優れている点		コ頭説明や文章説明と比較し、KY活動(危険予知)を『ARマンガ』で『視覚的』に「誰にで も」「わかりやすく」啓蒙することができる。										
NETTO . O	☐ NE1	■ NETIS登録している										
NETISへの 登録状況	工種区	分(レベル1、2	まで記入)	登録年月	日	登録番号	評価結果					
	•		新技行	析・新工法の分	群							
区分	〇 工法 〇 材料 〇			械 🔾 製品	i	● その他						
分 類	<u>分類1</u>			分類2 		分類3	分類4					
	付属施設											
	□ 施工精度の向上			□耐久性の向上		▽ 安全性の向上						
	▼ 作業環境の向上			□環境保全		□ 地球環境への影響抑制						
キーワード	□ 省資源・省エネルギー						産物の排出抑制					
(複数選択可)		性・生産性の向上 · _ ·		」工期短縮	☑ 施工性向上							
	□ 伝統・歴史・文化											
		-	14	- P A LI > . —		18						
	-	会社名		式会社シンフ	ィール	·F						
	-	担当部署		代表取締役								
		担当者		谷口晋也								
	技術	住 所		〒810-0003 福岡県福岡市中央区春吉3丁目21-18								
		Tel	08	092-406-6168								
		Fax	<u> </u>									
		E-mail ホームページ		info@shinfield.jp								
問合せ先		会社名		http://shinfield.co.jp/								
	}			株式会社シンフィールド								
	-	担当者 担当者		代表取締役  谷口晋也								
				〒810-0003 福岡県福岡市中央区春吉3丁目21-18								
	営業	Tel		092-406-6168								
		Fax										
		E-mail	in	info@shinfield.jp								
		ホームページ										

#### 概要説明書(その2)

新技術の名称 KYデジタル

※登録No.

2202002A

#### 新技術の概要

AR×マンガ技術を用いた労働災害防止のための新技術。作業手順書内に埋め込まれたARマーカーを 読み込むことで、スマートフォン越しに"過去の事故事例"を再現したARマンガを視聴することが可能。ま た同時にARマンガを観た作業員の履歴管理も行える。

#### 新技術の概要

#### ①何について何をする技術か?

工事現場でのKY活動(危険予知活動)時に、作業員にARマンガを視聴させることで、「視覚的」かつ「動的に」安全理解を深めることができる。結果、事故や災害を未然に防ぐ。

#### ②従来はどのような技術で対応していたか?

掲示物を観ながら、口頭での説明および文字情報のみで危険ポイントを指差呼称していた。

#### ③公共工事のどこに適用できるか?

全ての工事現場のKY活動時で実施できる。

#### 新技術のアピールポイント(課題解決への有効性)

AR×マンガ技術を用いてKY活動の質を向上させられる。動的なARマンガの映像を介して、現場の状況に合わせた事故事例への理解を深め、現場作業員の労働災害意識の向上をはかれる。

## 新規性及び期待される効果

①どこに新規性があるのか?(従来技術と比較して何を改善したのか?)

KY(危険予知)活動にAR技術を導入している点。結果、作業員の安全意識を改善させられる。

#### ②期待される効果は?(新技術活用のメリットは?)

本技術を活用することで、KY活動の質を向上させ、事故や災害を未然に防ぐことができる他、作業員ひとりひとりの安全への意識改善にもつながる。

#### 適用条件

#### ①自然条件

従来と変わりなし

#### ②現場条件

従来と変わらず使用可能

#### ③技術提供可能地域

全域

## 4)関係法令等

特になし

様式2 概要説明書(その3) 新技術の名称 KYデジタル ※登録No. 2202002A 適用範囲 ①適用可能な範囲 (公共工事への適用性は必ず記入する。) 全ての工事現場のKY活動時に適用可能 ②特に効果の高い適用範囲 三大災害の危険が潜んでいる現場 ③適用できない範囲 通信環境が充分でない地域 ニーズへの対応 ①社会的ニーズへの対応 2024年問題といわれる「時間外労働の上限規制」に伴って、建設業界全体の"デジタル化"の必要性が 訴えられている。本技術でKY活動をデジタル化をすることによって、こうした社会的ニーズへの対応に繋 がりAR技術を用いた安全啓蒙という目新しさから、若年層の人材確保にもつながる可能性がある。 また工事現場周辺を通行する子供などの一般市民の安全を守る必要性から現場作業員にARマンガで 啓蒙することで事故の危険を未然に防ぐ。 ②県土整備部発注工事への対応(道路、河川、ダム、港湾、海岸、砂防、地すべり、急傾斜地に関する事業) 全ての工事に対応可能 留意事項 ①設計時 特になし

②施工時 特になし

③維持管理時 特になし

④その他 特になし

# 概要説明書(その4)

新技術の名称 KYデジタル 220200										
活用の効果										
比較する従来技術 KY活動用の標識版										
			 活用の効果	<del></del>				 比較の根拠		
経済性		● 向 上	〇 同程度	0	低	下 )	て算出。看 ル"で代替 ただし、14	反で行われていた「KY 情板の施行にかかる動 できるため経済性が はあたりの活用現場 入にかかる総額が変 き比較。	費用を"デジタ 向上しやすい。 数などによって本	
工程		● 短 縮	〇 同程度	0 (	増	加 )		デジタル化すること どに係る工数が削		
品質		〇向上	● 同程度	0	低	下				
安全性		◉向上	〇 同程度	0	低	ᅱ	把握する 人の安全	かつ「動的」に過去 ことができるため、 :意識の強化および :強化に繋がる	作業員一人一	
施工性		〇向上	● 同程度	0	低	下				
環境保全		◉向上	〇 同程度	0	低	下	標識版等	の産業廃棄物は発	き生しない	
ſ	10			 単	位	現場				
基準数量 ————————————————————————————————————		+	 新技術(A)				技術(B) 変化値1-A/B(%)			
		済性	200,000	円		500,00		60%		
-	工		1	日		7	日	86%		
L										

# 概要説明書(その5)

所技術の名称 KYデ	ジタル					※登録No.	2202002
		活用の	効果の	根拠			
●新技術の内訳					基準数量	ョ・ 10現場(施行期間1か)	<sub>用)利用</sub> あたり
項目	仕 様	数量	単位	単価 (円)	金額 (円)	摘	要
本社システム管理費用	_	1	式	100,000	100,000		
現場システム利用料	-	10	現場	10,000	100,000	現場数	×月額
合計					200,000		
●従来技術の内訓	7				基準数量	<u>コ</u> 10現場(施行期間1か)	 助利 あたり
項目	仕様	数量	単位	単価 (円)	金額 (円)	摘	要
看板	W420×H400mm×4枚	10	現場	20,000	200,000	PP板	想定
横断幕	W1800 × H600mm	10	現場	10,000	100,000	ターポリ	Jン想定
マグネットシート	W420×H400mm×4枚	10	現場	20,000	200,000		
合計					500,000		

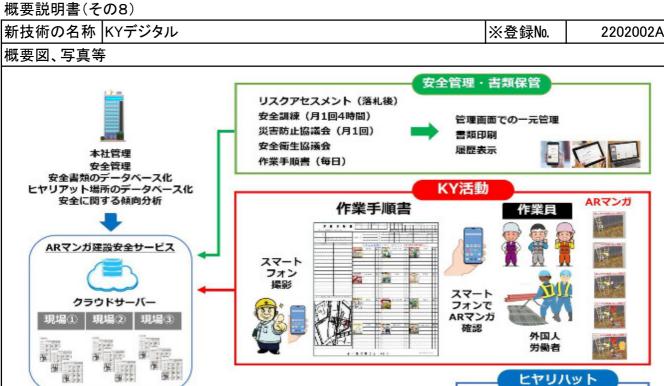
# 概要説明書(その6)

新技術の名称	 〈Yデジタル				;	×登録No.	2202002A
施工単価	● 歩掛りなし (	) 歩掛りあり	(歩	掛り種別) 〇 標準	〇 暫定	協会	○ 自社
初期費用(本社	単位)100,000円+	システム利	用料(	現場単位)10,000円	/月		
 施工方法							
		一過去の事	<b>坎</b>	をシステムの一覧	よりピッ	クアップし	そのままシス
				業手順書に添付の			·
マンガを視聴。							
残された課題と	今後の開発計画						
①課題		0					
よりニーズの高い	ハARマンガのライ	ンナップ拡張	充				
②計画							
	ハARマンガのライ	ンナップ拡き	充およ	び、システムのユ-	ーザビリ	ティ向上の	ためのアップ
デート							
施工実績		O あり	● なし	,			
福岡県が発注	した工事		件				
他の公共機関	が発注した工事		件				
民間等が発注	した工事		件				

# 概要説明書(その7)

新技術の名称 KY	 ſデジタル					※登録	No.	2202002A
•		特許・多	実用新案			.	番	号
特許	() あり	〇 出願	中 〇出	願予定	⑥ なし			
実用新案	() あり	〇 出願	中 〇出	願予定	⑥ なし			
	証明機関							
	制度名							
他の機関による	番号							
評価•証明	評価等年月	月日						
	証明等範囲							
	URL							
	.!	<u>.                                    </u>	添	付資料	<u> </u>			
〇実験資料等								
特になし。								
〇積算資料等								
特になし。								
〇施工管理方法資	<b>多</b>							
特になし。	₹ 11 <del>च</del>							
1312.80%								
	+ 次小							
〇出来形管理方法 特になし。	<b>太貝科</b>							
付にない。								
0.7 - 11								
〇その他								
特になし。								
			参	考資料				

ヒヤリハット場所 スマートフォン撮影



データがクラウドへ保存



新技術	所の名称 KYデ	ジタル			※登録No.	2202002A
	<b>E</b> 績一覧					
区分	発注者	地域機関名	施工時期	工事	名	CORINS登録No.
	実績なし 					
県内における施工実績						
おける						
施工						
実 績						
	実績なし					
県外に						
におけ						
県外における施工実績						
実績						